

平成 24 年度 県立高校生への就職支援に関する取組について

長野県教育委員会事務局教学指導課

○ 高等学校への支援

1 就職指導サポーター配置事業

- (1) 事業期間 7月または8月から90日間
- (2) 配置数 当初28名、9月補正予算によって4名を追加配置
- (3) 配置校 拠点校28校及び近隣校26校の計54校
- (4) 実施内容 企業での人事労務管理等の経験者を就職指導サポーターとして学校に配置し、就職情報の提供、就業意識の高揚、生徒の希望に即した求人開拓、キャリアカウンセリングなどを行うことで、高校生の就職活動を支援する。
- (5) 全県連絡会 就職状況を踏まえた支援の改善の検討や情報交換を行う。(7月・10月)

2 キャリア教育支援事業

- (1) 講演会などの経費を補助
- (2) 就業体験活動の推進 保険料を負担
- (3) 「長野県キャリア教育ガイドライン」(23年11月策定)に基づく各校での取組の推進と社会全体で支援する仕組の整備
 - ア 校内・外の様々な研修会
 - イ 産学官が連携する「県キャリア教育支援センター」の開設(県教育委員会内)
 - ウ 県下4地区に学校と企業を結ぶ「地区コーディネーター」を配置

3 その他

- (1) 各種会議及び校長会等において各校に依頼
 - ① 採用試験への早期対応と指導の工夫
 - ② ハローワークとの連携による求人開拓の要請
 - ③ 就職指導サポーターとハローワークのジョブサポーターとの連携の強化
 - ④ 卒業生に対する就職相談窓口の設置とハローワークへの名簿登録
- (2) 就職状況の調査・把握
 - ① 平成24年3月卒業生(5月、7月、12月)
 - ② 平成25年3月卒業予定者(10月以降毎月)
- (3) ハローワークとの連携
 - ア 「高校内企業説明会」の実施(11地区・H23年度8地区)
企業の採用担当者等が学校に出向き、1・2年生を対象に企業説明会を実施する。
 - イ インターンシップ受入に関する調査
各ハローワークが、求人窓口にて受入可能な企業を調査し、月毎に学校に情報提供する。
- (4) 校長会との連携 校長会就職対策専門委員会への情報提供及び連携

○ 関係部局・機関や諸団体との連携

1 県内経済団体への企業の採用枠拡大・雇用の要請

- (1) 県内経済団体への採用枠拡大などを要請(6月他)
(社)長野県経営者協会会長、長野県中小企業団体中央会長、(社)長野県商工会議所連合会長、長野県商工会連合会長に要請(教育委員長、教育長、関係課長、校長会長等の連名)
- (2) 県内企業への採用枠拡大などを要請(長野労働局長、知事、教育長の連名)

2 関係部局・機関との連携

- ・長野労働局及び各種会議
- ・長野県産業教育振興会
- ・長野県中小企業労働問題協議会
- ・県労働雇用課及び各種会議
- ・ジョブカフェ信州
- ・(財)長野県生活衛生営業指導センター 他